

落葉の季節。地域の方の心遣いに感謝いたします。 Vol.9

11月も早、半ばを過ぎました。週間天気予報では、金曜日は下り坂になるようですが、比較的温暖で晴れ間もある、過ごしやすい週になるようです。

さて、今日も8時前、児童を迎えるために正門に立ちましたが、地面にはたくさんの桜の落葉が見られました。あと2週間もすればきっと裸木になるのだろうと、厳しい冬の到来を感じました。今、パンジーやビオラ、そして、そろそろハボタンが園芸店の店先を飾っています。冬のガーデニングに興じることのできる、私の大好きな季節が来ました。

左上の写真は、校長室に新しく生けられたアプリコット色のフリル咲きのカーネーションです。今日も朝一番に来られ、生けてくださいました。ありがとうございました。右下の写真は、先週から用務員さんが生けてくださっているコキアです。始めは若草色ですが、見事に紅葉します。別名は、掃除に使うほうきのような姿をしているので箒草と呼ばれています。



右上の写真は、北館の入り口に自生しているオザギリスです。桃色の花がたわわに咲いています。とても剛健な宿根草で、おそらくこの時期になったら毎年、地上に現われ元気な姿を見せてくれるのだらうと思います。

左下の写真は、職員玄関に生けてくださったものです。朝と夕、一日の仕事のオン、オフに役立ちます。

児童下足室前の廊下の角に生けられた、鮮やかな黄色の菊と枝もの、草ものです。まず、背後にある明るい緑の草は、利休草です。花言葉は、「奥ゆかしさ」です。次に、赤い丸い実をたくさんつけているのは、野ばらです。おそらく、山の中にあつたものでしょう。春に咲いたバラの花が、秋になると小さな丸い実になるのですね。つやつやしてとても美しいです。



花を愛でる。季節を愛でる。

環境づくり=人づくり。感謝しております。